

## 四次総合計画と再リコール

維新の会 野村 昌平



### コンパクトシティ構想

津山新星会議 吉田 耕造



**質問**→現在策定中の第四次総合計画の基礎指標である人口の推計は、以前あつた市民所得等の経済指標の設定は。

**答弁**→推計方法はいろいろあり、国立・人口研究所によると十万二千四百人まで減少予測されたが、産業活性化による雇用創出、住環境・福祉施策の充実などによる社会増を見込み、近いうちに審議会で決定する。市民所得等の経済指標は十年後の推計判断の難しさなどもあり予定なし。

**質問**→まもなく市長の再リコールが開始されようとしているが、これ以上の市政の混乱・紛糾を避けるため、何らかの英断をされるお考えは。

**答弁**→解職請求は不徳の致すところ、深くお詫びするが、全力で取り組むことこそ課せられた責務と考える。

## 学校施設の安全対策を急げ

津山再生クラブ 権田 直良



### 支所機能、住民サービスの充実について

新風会 森岡 和雄



**質問**→安全・安心のはずの教育施設の老朽化が加速し、築後三十年以内でも色々な事故が発生している。対応を急げ。具体的な整備計画と今後の見通しはどう

**答弁**→数が多い学校施設、限られた予算の中で、できる限り多くの施設の安全性を早急に効率的に確保しなければならないと考えている。第四次総合計画において「安全安心の学校づくり」を最優先課題と捉え、耐震診断の早期実施、耐震対策、安全を図るため、大規模改修を年次的、計画的に進めていくたい。

うなっているか。中学校給食について検討委員会の歩み、進捗状況はどうなっているか。安全な食材供給は地産地消で応えていくことになつていてが、生産者への働きかけや生産基盤の強化育成はどうなっているか。

**質問**→第四次総合計画に人口減少と財政難はどこまで盛りこまれるのか。第三次計画との相違点は。

**答弁**→厳しい財政状況の下でいかにして

**質問**→まちづくり三法の見直し動向を注視し市の方針を検討。引き続きコンパクトなまちづくりに取り組む。

**答弁**→公募債の発行にあたっては、今後、十分研究していくべき。

**質問**→支所機能と住民サービスについて。

**答弁**→合併した町村の住民のみなさまに満足していただけるよう支所の権限も

**質問**→津山市としても近隣市町村に先がけて十一・七%を国県に上乗せして復旧を促進しているが今のままでは復旧を達成することが難しいと思うので方針と知恵を出してみる。

**答弁**→津山市としても近隣市町村に先が